

行事／取組名称	ジュニアチャレンジ in 岡山		
担当者	味野道信, 原田勲		
開催日時・期間	2019年7月21日(日) 14:00～15:30	会場	人と科学の未来館・サイピア
主催	物理オリンピック日本委員会	協力	人と科学の未来館・サイピア
共催			
協賛			
概要			
岡山で行われている様々な“物理オリンピック”情宣活動の一環として、今回は多くの小学生や保護者に物理オリンピックの実態を知って頂き、更にそれらの子供たちの心に“科学”を植え付けることを目的に「ジュニアチャレンジ in 岡山」を人と科学の未来館・サイピアの協力で開催した			
参加者 教員	児童	保護者	
	50名	約30名	

物理オリンピック日本委員会が近年特に力を注いでいる若年層への働きかけ、「ジュニアチャレンジ」を人と科学の未来館・サイピアの協力で岡山にて開催した。岡山ではほぼ2年に一度、第二チャレンジが開催され、岡山県教育委員会も毎年冬に高校生を対象に“科学オリンピックへの道”と称する企画を実行するなど物理オリンピックへの関心が高い。これらをサポートするために、上記企画が実行された。

講座では、まず原田が物理チャレンジと国際物理オリンピックをパワーポイントを使って紹介し、更に第一チャレンジの理論問題などを題材としてクイズを出題し、保護者を交えて科学問題を考える筋道を模索し、その筋道を楽しんだ。その後、味野が身近な光に関連した虹の問題を“屈折”などとの関連で考えさせ、光の性質が多様であることを実感させた後、偏光板による“ステンドグラス”を作成させた。また、偏光板を用いて、液晶ディスプレイや窓ガラスに反射した像の偏光状況を確認する実験をした。

参加小学生たちは、90分を通じて見たり聞いたり手を動かしたりと物事に集中することが出来たことは素晴らしいことである。将来、この参加者の中から物理チャレンジやオリンピックに参加し、さらに研究者として世界に飛躍する子供が出てくることを期待する。

